

第960回例会 6月8日

今井 SAA 委員

■船盛会長 President Funamori

今年度は地域社会奉仕に取り組むこととし、「あらゆる子供にチャンス」として、都内一人親家庭のお子さんの習い事支援を公益社団法人チャンス・フォー・チルドレンの活動に協賛する形で取り組みました。チャンス・フォー・チルドレンに協賛した理由として、学習クーポンという形で、必ず習い事に使われること。また、スポーツでも音楽でも、近所にある絵画教室でも、お子さん本人がやりたいことを、お友達と共に通ったりできるようにクーポンの使える場を開拓していること。そして、子ども達の様子を大学生ボランティアがお兄さんお姉さんのように話を聞いて、お子さんのフォローアップをされていることなど、様々な要素で、青少年育成に携わっていることから、1年間を通して50万円の寄付をしようと取り組みました。

This year, we decided to focus on community service, and as a part of our "Give Every Child a Chance," we sponsored the activities of Chance for Children, a public interest incorporated association, to support children from single-parent families in Tokyo in their efforts to learn. The reason for sponsoring Chance for Children was to ensure that the learning coupons would be used for lessons, and developing places where the coupons can be used so that the children can do what they want to do, whether it might be sports, music, or a painting class in the neighborhood, and attend it with their friends. This activity is also involved in various aspects of youth development, such as the fact that university student volunteers follow up the children by listening to them as if they were older brothers and sisters. We set our target to 500,000 yen donation.

クラブ内では地域社会奉仕委員会が中心となり、「大人の遠足シリーズ」として全4回のファンドレイジングイベントを開催しました。そして本日は、公益社団法人チャンス・フォー・チルドレンから、年度の初めにも卓話にいらしていただいた五十嵐さんがお越しくださり、寄付の使い道やその後の報告などもうかがえる予定です。

ファンドレイジングイベントには、会員だけでなく、ご家族やご友人、海外からのビジターなど、様々な方が参加してくださいましたが、ぜひ皆さまにも御礼と共に本日のご報告をお伝えしていただけたらと思います。

Community Service Committee took lead in organizing a total of four fundraising events as part of the "Adult Field Trip Series". Today, Ms. Igarashi from Chance for Children, a public interest incorporated association, who also came to speak at the beginning of the year, will be here to give us a report on how the donations are being used and what has happened afterwards. We would like to thank not only our members but also their families and friends who have attended the fundraising event and we would like to share today's report with them.

■木村幹事 Secretary Kimura

①6月1日の理事会で、広尾HPのHTTPS化(セキュリティー強化)について、再設定およびプログラム更新(費用は44,000円)することが承認されました。明日6月9日の9時~12時の時間帯でバイトビームス 原田氏に作業してもらいます。その時間帯はHPの更新等は出来ませんのでご注意ください。

At the June 1st board meeting, in order to strengthen the security of Hiroo's homepage, resetting and program update was approved. The fee was ¥44,000.



←Ms.Igarashi from "Chance for Children"

■6/15 卓話 **イヴァ・フラヴァー・チコヴァー様 & パヴェル・コホート様** Iva Hlaváčková & Pavel Kohout
ソプラノ歌手 & オルガン科准教授 Soprano Singer & Piano

イヴァ・フラヴァー・チコヴァー

チェコのソプラノ歌手。マルケタ・シュルートコヴァーの指導のもとで歌を学んだあと、パルドゥビツェ音楽院にてハナ・メトコヴァーに師事し、2020年に優秀な成績で卒業した。在学中にフィンランドに留学し、オーボ・アカデミー大学で半年間勉強しながら、主に20世紀の作曲家の音楽を演奏するVida Ensemble(ヴィーダ・アンサンブル)という室内アンサンブルのメンバーになった。またイタリアのテノール歌手アントニオ・カラングエロやカテジナ・クネジコヴァーなどの声楽マスタークラスにも定期的に参加している。在学中にいくつかのオペラプロジェクトに関わり、例えばブッチーニのオペラ『修道女アンジェリカ』のジェノヴィエツファ役、モーツァルトの『魔笛』のパパゲーナ役、あるいは『フィガロの結婚』のスザンナ役などを演じた。現在は室内楽のコンサートや後進の指導に力を注いでいる。声楽・器楽アンサンブル ReBelCanto(レベルカント)の常任メンバーとして、毎年チェコとドイツでのツアーに参加するほか、チェコ国内外の多くの音楽祭でソロコンサート活動を展開している。

(英文プロフィール別紙参照 English Profile is on the other sheet)

パヴェル・コホート

1976年生まれ。プラハの音楽院及び芸術アカデミー音楽学部を卒業後、アムステルダムで勉学を続け、歴史的オルガンの研究と演奏で著名な専門家ジャック・ヴァン・オールトメルセンに師事。ヨーロッパで数々のコンクールで第一位を受賞し、2000年には、東京武蔵野市で4年に一度開かれる世界で最大の国際オルガン・コンクールで、金賞とJ・S・バッハ賞を獲得。現在、ヨーロッパの新世代のオルガニストを代表する一人。研究も同時に続け、プラハ芸術アカデミーにて、南ドイツ・バロック・オルガン曲の演奏史についての論文で博士号を取得。ヤナー・チェク国立音楽大学(ブルノ)オルガン科准教授。ソリストとしてのみならず、数々のオーケストラとも共演し、その活躍の舞台は、ヨーロッパ、ロシア、イスラエル、ニュージーランド、シリア、日本、香港、台湾、アメリカと世界各地にまたがっている。中でも、2008年、オーストラリアの二度目の訪問時にオーケストラ・ヴィクトリアと行った、アレクサンドル・ギルマンの「オルガンと管弦楽のための交響曲第1番」の演奏は、好評を博した。演奏家としてだけでなく、チェコ国営ラジオ放送とのオルガン講習会の企画など、教育・啓蒙の面でも積極的に活動。ソリストとして発表したCDに、「プラハ・バロックの黄金時代 (Prague-L'age d'or baroque)」、「ボヘミアの黄金精神 (Anima Aurea Bohemiae)」、「天才J・S・バッハ (Genius Johann Sebastian Bach)」などがある。

■例会予定 Meeting Schedule

- 6月22日 夜間移動例会 Transferred Evening meeting 18:30～
会長・副会長・幹事ご苦労様会 Thank you party for President, Vice President & Secretary
エリオ・ロカンダ・イタリアーナ 千代田区麴町 2-5-2 半蔵門ハウス(最寄り駅は半蔵門か麴町)
Elio Locanda Italiana -Kojimachi 2-5-2, Hanzomon House, Chiyoda-ku
(Near Hanzomon station, Kojimachi station)
- 6月29日 船盛会長総括挨拶 Overview speech by President Funamori
- 7月6日 新会長挨拶 パブロ会長 Speech by the New President Pablo

■例会記録(6/8) **出席** 31名中21名 Online 1名(70.97%) **ビジター** Reed 会員(Five Points-Rino), 宮田会員(札幌), 小寺会員, Suppiah 会員(E-Club One, Kuara Lumpur)、青木会員、鈴木会員、坂野会員(川崎鷺沼)各 RC 会員
ゲスト 五十嵐様、青木様、吉田様 **ニコニコ** 木村会員

RI 第 2750 地区 山の手東グループ

東京広尾ロータリークラブ 2022-23 年度 会長: 船盛 紀有 幹事: 木村 有輔

例会日: 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場: 六本木ヒルズクラブ 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー51階

事務局: 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-18-2, 2F-1 TEL/FAX: 03-6809-4240

Rotary International District 2750

ROTARY CLUB OF TOKYO HIROO

2022-23 President: Noria Funamori Secretary: Yusuke Kimura

Regular Meetings: Thursday 12:30-1:30pm at Roppongi Hills Club 51st floor, Mori Tower
6-10-1, Roppongi Minato-ku, Tokyo 106-6151

Club Office: 2F-1, 2-18-2 Hatagaya Shibuya ku, Tokyo 151-0072

TEL/FAX: 03-6809-4240

E-mail: hiroo@hiroorc.org URL: <http://www.hiroorc.org>

